



秋田ふるさと検定試験 問題用紙

(午後1時30分開始 制限時間100分)

第8回 1級

注意事項

1. 答案用紙の記入にあたっては、HB又はBの黒鉛筆、シャープペンシルを使用すること。
2. 解答はすべて答案用紙に記入し、提出すること。
3. 問題に解答を「漢字で書きなさい」と記載している場合は、ひらがな、カタカナ表記は不正解とします。

平成28年9月4日

秋田県商工会議所連合会

【歴史】

(問題1) 4点

旧石器時代は打製石器を道具として狩猟と採集によって生活を維持してきたが、今から約1万年前になると地球を覆っていた氷河が解け現在の地球と同じような自然環境になった。ナウマン象やヘラジカなどの大型の動物は絶滅し動きの早いニホンシカやイノシシが多くなった。人々が使用する狩の道具として新しく登場したこの道具が、この時代に使われたことで小型動物をとらえるのが楽になった。この新しく登場した道具名を漢字で書きなさい。

(問題2) 4点

今年熊本を震源地とする大地震が発生し、今もまだ余震が続く状況にあるが、自然災害はいつ、どこで、どんな形で起こるか全くわからない訳だが、秋田県を例にとり大きな災害を再確認すると雪国秋田ならではの被害として2月に最大積雪深 259 cmを記録し、2月26日から5日間奥羽本線が運休するなど深刻な影響を与えた。この災害のことを何というか、正式名称で書きなさい。

(問題3) 4点

次の文の内容に当てはまる雑誌名を漢字で書きなさい。

大正10(1921)年2月、金子洋文、小牧近江らが中心となり土崎で印刷、発行された日本で最初のプロレタリア雑誌。政府からたびたび発行禁止の処分を受けている。

(問題4) 4点

下記の記述について、【 】に当てはまる歴史用語を漢字で書きなさい。

11歳で秋田藩9代目の藩主となった【A】は叔父の義方や家老匹田斎の協力のもと寛政改革と呼ばれる諸政策を推進した。疲弊した農村の立て直しを図り【B】奉行を設置し、新田開発、領内産物の保護、殖産興業などに力を注ぎ、名君と呼ばれるようになった。

(問題5) 4点

下記の記述について、【 】に当てはまる歴史用語を漢字で書きなさい。

戦国期の天正から文禄にかけて今の雄勝郡一帯は隣領山形の【A】が支配する地域となっていた。雄勝郡を奪われた小野寺義道は横手城を中心に平鹿一帯をそれぞれ支配していたが、金沢から千畑地域を支配していた【B】氏の台頭によってしだいにその勢力範囲は狭められる情勢になっていた。

(問題6) 4点

江戸時代、今の秋田県には南部氏、佐竹氏、岩城氏、六郷氏と4大名家が領地を持っていた。これらの大名家の菩提寺がそれぞれの城下町に建立されているが、上記4大名家の中から2つの大名家の菩提寺を併記して漢字で書きなさい。

(問題7) 4点

秋田藩内にある鉱山の経営方法を大別すると2つになる。ひとつは藩が山奉行を置いて鉱山を直接支配する形式である。これとは別に、有力商人に開発運営を任せ、利益の一部を藩に運上金として納めさせる方式がある。これら2つの方式のそれぞれの名称を漢字で書きなさい。

(問題8) 6点

下記の記述の中で、誤っている箇所を 2 箇所見つけ、その誤りの語句と正しい語句の両方を漢字で書きなさい。

- 1 安藤昌益は大館出身の思想家で、八戸で町医者を営んだ後、大館に帰り封建制度や宗教を批判し、農業を基本とした社会主義的な思想を門弟たちに説いた。
- 2 平田篤胤は久保田出身の思想家で、20歳の時に秋田を離れ25歳の時、松山藩士平田家の養子となった。国学者平賀源内に強く影響を受け同人の門人となり、国粹主義的な思想をより発展させたことで尊王攘夷派の人々の精神的支柱となった。
- 3 佐藤信淵は羽後町出身の思想家。各地を歴訪の後、日本の発展のためには重商主義、絶対主義的国家が必要だと考え、各藩に献策したり、時の老中水野忠邦も彼の説に強い関心を持ったと言われている。
- 4 石川理紀之助は秋田市金足出身の農村指導者。県庁に勤め、現在も続いている種苗交換会の前身となる種子交換会を開催している。

(問題9) 6点

下記の記述の中で、誤っている箇所を 2 箇所見つけ、その誤りの語句と正しい語句の両方を漢字で書きなさい。

- 1 秋田自由党は板垣退助の自由党と連携をとった県内の政党。「秋田事件」で衰退した秋田立志会を母体とし、明治15(1882)年頃に組織された。党員の多くは下層農民や没落した士族であった。
- 2 北羽連合会は東京で自由民権運動に触発された能代生まれの井坂直幹が明治13(1880)年、新聞に「国会開設建議有志者団結案」を載せたことでこれを契機に士族団体の「親睦社」と結びついて結成されたものである。
- 3 秋成社は廃藩置県後、没落した士族の自活を支援する目的で結成された士族授産団体で羽生氏熟ら 133 人が金禄公債証書を出資金として発足したもので大張野の開墾で有名である。
- 4 秋田改進黨は立憲君主制を主張した自由民権政党で新聞記者の大久保鉄作や真契社の成田直衛などが結成した。党員に県会議員が多く、県民の負担軽減に努力した。機関紙として「秋田日報」を発行し、主幹に尾崎行雄を招くなどした。

(問題10) 10点

秋田藩初期の家老であった渋江内膳政光が担当指導した政策や合戦について、次の3つのキーワードを必ず使用し、150~200字以内の文章で説明しなさい。

「渋江田法」「国の宝は山なり、山の衰えはすなわち国の衰えなり」「今福合戦」

【観光】

（問題1）4点

奥森吉の鄙びた一軒宿。発見は江戸時代で、周辺はかつて炭鉱で栄えていた時代もあり、宿も比較的しっかりした造りになっている。宿の他に人工物が見当たらない山中に館主手作りの混浴の大きな露天風呂があり野趣に富んでいる。近くには国民宿舎森吉山荘があり、この温泉の源泉を利用している。「日本秘湯を守る会」に加盟するこの温泉宿の名称を漢字で書きなさい。

（問題2）4点

国道101号沿い道の駅みねはま。併設のレストランでは、江戸時代から伝わる伝統の郷土食「石川そば」を味わうことができる。しっかりとした歯ごたえの平打ち麺で、ほんのりとした甘みの特徴だ。その美味しさを支えているのが、そば粉のつなぎに使われている材料にある。全国的にも珍しい製法ともいわれる材料とは何か書きなさい。

（問題3）4点

江戸時代から薬湯として長く親しまれてきた、仙北市夏瀬温泉に佇む秘湯の一軒宿。客室はわずか10室、全室抱返り溪谷の景色を見ながらのかけ流し露天風呂付。人里離れた理想のくつろぎの宿として、高い人気を集めるこの温泉宿の名称を書きなさい。

(問題4) 6点

下記の記述について、【 】に当てはまる名称を書きなさい。

秋田市仁別の太平山西麓に整備された太平山リゾート公園。屋内温水プールと温泉浴施設のクア
ドーム【A】と太平山スキー場【B】の2つの大型施設を核にして、森林学習館「木こりの宿」、秋田市太平
山自然学習センター「まんだらめ」、グラウンド・ゴルフ場「グリーン・パル」、テニスコート、キャンプ場・バ
ンガロー、オートキャンプ場、トレーラーハウス、運動広場、ピクニック広場、植物園などがある。

(問題5) 6点

下記の記述について、【 】に当てはまる書名を書きなさい。

作家・石坂洋次郎の記念館。大正15(1926)年に26歳で横手に教師として赴任し、13年間にわたって
教員生活を送った。石坂の代表作【A】、【B】の舞台は横手であった。館内には、再現された書齋や、
【B】などの初版本、直筆原稿、書簡、教員生活の写真、映画『青い山脈』などのスチール写真、ポスタ
ーなどを展示している。

(問題6) 4点

鹿角ゆかりの先人の資料の収集、事蹟の調査研修とその展示を行っている「鹿角市先人顕彰館」で
は、世界的な東洋史家といわれる京都帝国大学教授、十和田湖でヒメマスの養殖に成功し十和田湖
の開発に尽力した人物、両氏をメインに展示している。その2人の名前を書きなさい。

(問題7) 4点

世界自然遺産「白神山地」の概要やブナ、動植物について学ぶことができる施設が、秋田県には、岳岱自然観察教育林に向かう沿道にある施設とニツ森ルートの入口にある施設がある。それぞれの施設の名称を書きなさい。

(問題8) 4点

秋田市民俗芸能伝承館に関する記述の中で、誤っている箇所を見つけ、その誤りの語句と正しい語句の両方を書きなさい。

竿燈をはじめとする秋田市の民俗行事や芸能の保存伝承を目的とする文化施設。愛称で親しまれているが、その名の由来は、竿燈の起源といわれる七夕行事「精霊流し」から。ホールには竿燈の実物が展示されていて、来館者が触れたり持ち上げたりでき、4月から10月の土日祝日には竿燈の実演も行われる。

(問題9) 4点

道の駅「かみこあに」に関する記述の中で、誤っている箇所を見つけ、その誤りの語句と正しい語句の両方を書きなさい。

上小阿仁村の国道285号沿いにあり、秋田市と十和田八幡平方面とのほぼ中間点に位置するなど、交通の要所として賑わいを見せている。飲食関係では複数のテナントが競い合って多様なメニューを提供しているので、食事での立ち寄りにも都合がいい。特産の桃を使った桃ソフトが名物になっている。ゼリーやチョコでお土産としても人気。

(問題10) 10点

乳頭温泉郷について、次の3つのキーワードを必ず使用し、100～150字程度の文章で説明しなさい。

「秘湯」「七湯」「冬季休業」

【祭り・行事】

（問題1）3点

尾去沢（鹿角市）に鎮座する八幡神社の例祭で奉納される獅子舞で、獅子が柄杓を持ち、桶から水を汲み、飲む、などという特別な所作が見られるものである。この獅子舞の正式な名称を書きなさい。

（問題2）3点

関（にかほ市）の諏訪神社では毎年例祭日におためし神事が行われる。おためし場に設えられた特別な御幣や鳥居、米の供物などの変化をみて、その年の風雨の時期や強弱などと天候を見立て、吉凶まで占うものである。この祭礼の一週間前には、おためし場の設えと同時に厳格な神事が行われている。その神事を何と書きなさい。

（問題3）2点

潟保（由利本荘市）の八幡神社には神楽が伝えられている。神楽といっても獅子舞のことだが、舞は幣束の舞・鈴の舞・くも舞・こなり、という四段から構成され、頭巾を被って竹籠をすりながら、終始獅子の鼻先を動き回る歳蔵の舞も特色がある。この神楽の系統を何と書きなさい。

(問題4) 6点

下記の記述について、【 】に当てはまる最も適当な語句を書きなさい。

ささらと呼ばれる獅子舞は一般には【A】ともいわれる独り立ち一頭獅子の踊りである。白岩(仙北市)では、慶長7(1602)年に【B】氏の国替えによって秋田に遷る際、道中行列では悪疫退散のためとして木製の楽器である【C】を振りながら歩いたことに由来する、という伝承がある。それらが伝えられて、この獅子踊りにはザツザカという道化役が必ず【C】を鳴らして踊るのだといわれている。

(問題5) 6点

下記の記述について、【 】に当てはまる最も適当な語句を書きなさい。

保呂羽山(横手市大森町)に祀られる波宇志別神社は平安時代中期の『延喜式』にも載る古社である。毎年11月7日の夜から次朝にかけて、神社の里宮(神主大友家神前)で行われる【A】神楽は純粋な神道神楽といわれるものだ。この神楽は【B】神楽と総称されるもので、神前に据えられた大釜の湯をかき混ぜ、湯花を散らして清める作法が何度も繰り返される。神楽は三十三番の舞で構成されて、特に神子による【C】舞はご託宣(神の言葉)を告げる場面があり、古神道色を一層強めているといわれる。

(問題6) 6点

秋田万歳は、正月に太夫と才蔵が2人一組となり商家や農家などをまわって祝福芸を演じる。訪問先の家を称え、人びとの長寿延命を祝福する詞章を掛け合いで唱えながら、時には舞い踊りを披露してきた。秋田県内では他にも地域に区切られた万歳が伝承されてきたことが知られている。秋田万歳以外の万歳の名称を 2つ 書きなさい。

(問題7) 6点

かつて雄勝・平鹿・仙北地方に多く伝承されてきた掛け合い荷方は、祭りの晩に二人が仙北荷方節に当意即妙の歌詞をつけ、美声とともに競い合うものだ。これまで、掛け歌が伝承されてきた社堂名を 2つ書きなさい(行事が廃れてしまった社堂も含む)。

(問題8) 4点

一日市(八郎潟町)の盆踊りの記述の中で、誤っている箇所を見つけ、その誤りの箇所の部分を書き出して訂正しなさい。

この盆踊りは近世以前から踊り継がれてきたといわれるが定かではない。ただ、この地が街道でもあったことから町の発展が著しく、盆踊りには近郷から集まって踊ったともいわれ、類似の盆踊りが各地に伝承されていた。盆踊りの特色は、笠などで顔を隠すことや、色とりどりの端縫い衣装を着て踊る、デンデンツク踊り・キタサカ踊り・三勝踊りの演目がみられるものだ。

(問題9) 4点

福米沢(男鹿市)送り盆行事の記述の中で、誤っている箇所を見つけ、その誤りの箇所の部分を書き出して訂正しなさい。

若者たちによる送り盆行事のひとつだが、およそ、盆に迎えた精霊を供養して、再びあの世に送り出すという仏教色の強いものだが、服装は折笠を被り、華やかな衣装を着けて行うという真逆なものだ。宿から墓地まで渡り、また宿まで帰る間、行列を組み太鼓と笛、箏を奏でながら、独特の足さばきで進んでいく。この途中で行列に対して供養のために水を手向けることが見られるものだ。

(問題10) 10点

葛黒(北秋田市)の「火祭りがまくら」について、次の3つのキーワードを必ず使用し、150字程度の文章で説明しなさい。

「若木」「ご神木」「おーい、かまらの権五郎」

【自然】

(問題1) 4点

成層火山の大カルデラに噴出した向岳を中心に、前岳や一ノ腰などの外輪山やヒバクラ岳や立ヶ森などの寄生火山を持つこの山を何と呼ぶか、その名称を漢字で書きなさい。

(問題2) 4点

秋田県と岩手県の県境稜線を中心にして、主峰のほかに朝日岳や薬師岳など海拔1000mを超す山岳が南北に連なっていて、原生的自然が残されているこの地域は何と呼ばれているか、その名称を漢字で書きなさい。

(問題3) 4点

鳥海山の北壁が噴火で崩壊し、泥流となって北方に流れ、緩傾斜となった地形をまとめて何と呼ばれているか、漢字で書きなさい。

(問題4) 4点

小安峡に関する記述について、【 】に当てはまる最も適切な語句を書きなさい。

小安峡は、【A】川の急流が深く浸食して出来た約8kmの峡谷である。遊歩道には、98℃の熱湯が噴き出している【B】も見られ、新緑や紅葉とともに冬には峡谷に下がる大きなつららも観光客に親しまれている。

(問題5) 4点

子吉川に関する記述について、【 】に当てはまる最も適切な語句を書きなさい。

鳥海山の東麓に源を発し、矢島から本荘平野を流れ、日本海に注いでいる。かつては京や大坂とも交易するほど舟運も盛んであったが、交通機関の発達により廃れ、現在では、伝統的な川漁として【A】を捕る「追い込み漁」や【B】を捕る「持ち網漁」が盛んである。

(問題6) 4点

雄物川は山形県境付近の大仙山に源を発し、たくさんの支流と合流しながら横手盆地を北上し、秋田平野から日本海に注ぐ一級河川である。その主な支流の名称を 2つ 書きなさい。

(問題7) 4点

秋田駒ヶ岳には、火山弾や火山礫が堆積した大焼砂や残雪が作る雪田、溶岩が岩壁となった男岳など多様な環境があり、高山植物の宝庫でもあり、その生育地は国の天然物の指定を受けている。その代表的な高山植物の名前を 2種類書きなさい。

(問題8) 6点

下記の記述の中で、誤っている箇所を見つけ、その誤りの語句と正しい語句の両方を書きなさい。

多雪地の湿原や湿った岩場に生えるラン科の植物で、本州中部以北から千島列島まで分布している。和名は、秋田県で初めて発見されたので、その地名からシラガミクワガタと命名された。

(問題9) 6点

下記の記述の中で、誤っている箇所を見つけ、その誤りの語句と正しい語句の両方を書きなさい。

日本の渚百選に選ばれた男鹿市の安田海岸は、遠浅の岩礁帯で、注意して見ると西側に地層が傾いていることが分かり、これらは地殻変動の褶曲作用によるものである。

(問題10) 10点

奥羽山脈について、次の4つのキーワードを必ず使用し、100～150字程度の文章で説明しなさい。

「脊梁山脈」「国立公園」「国定公園」「県立自然公園」

【生活文化】

(問題1) 3点

秋田音頭にも歌われ、県の魚にも選ばれている「県民魚」の名前を書きなさい。

(問題2) 3点

鎌倉時代初期から作り始めたといわれ、何度も繰り返す渋下地や高度な技法の塗りを特徴とする湯沢市で生産される漆器の名前を書きなさい。

(問題3) 2点

前身がTDKサッカー一部で、本県をホームとするJ3リーグに参加するサッカーチームの名前を書きなさい。

(問題4) 6点

現在活躍中の本県出身女性芸能人の記述について、【 】に当てはまる最も適当な人物名を書きなさい。

由利本荘市生まれの【A】はゲーム会社のイメージガールとしてスカウトされた。その後モデル、女優、タレントとして幅広く活躍中である。秋田市生まれの【B】もモデル、タレントとして活躍し、2人はともに「あきた美の国大使」に委嘱され、本県のPRに努めている。

(問題5) 6点

伝統工芸品の記述について、【 】に当てはまる最も適当な語句を書きなさい。

能代市では古くから凧揚げが盛んで、凧柄は舌を出した顔が描かれたもので、その模様から【A】凧と呼ばれる。湯沢市では元禄時代より伝わる凧があり、凧柄は墨一色で大きな眼を描いたもので、その模様から【B】凧と呼ばれる。

(問題6) 4点

明治から昭和時代にかけて、秋田の俳句界を指導してきた2人の人物がいる。一時対立したが、後に2人は共に秋田の俳壇をリードして後進の指導にあたった。2人の人物名を書きなさい。

(問題7) 4点

県南は特徴のある麺類の産地として知られているが、その中から代表的な麺類の名前を2つ書きなさい。

(問題8) 6点

秋田県民に親しまれている「秋田県民歌」の記述の中で、誤っている箇所を見つけ、その誤りの語句と正しい語句の両方を書きなさい。

「秋田県民歌」は昭和 5(1930)年に公募して、入選した歌詞の中から倉田政嗣のものが採用された。歌詞は高野辰之が修正・補作して、石井勲が作曲した。

(問題9) 6点

秋田県に伝わる「三湖伝説」の記述の中で、誤っている箇所を見つけ、その誤りの語句と正しい語句の両方を書きなさい。

「三湖伝説」は本県の三つの湖(潟)を舞台に繰り広げられる伝説である。話は「三湖伝説」として三つの湖(潟)をまとめて語られるほか、それぞれの湖(潟)ごとに「八郎太郎伝説」や「だんぶり長者伝説」として独立して語られることもある。

(問題10) 10点

古くから生業として伝承されている北秋田市の「阿仁マタギ」について、次の3つのキーワードを必ず使用し、100～150字程度の文章で説明しなさい。

「狩猟」「シカリ」「特殊な作法」

【産業】

(問題1) 4点

県内にある発電所のなかで、現在、新たに3号機の建設が行われている発電所の名称を書きなさい。

(問題2) 4点

日本三大魚醤の一つで、県内の伝統的な調味料として鍋料理等にも使われる魚醤を何と書きなさい。

(問題3) 4点

最近の本県の県内総生産(名目)は何兆円台で推移しているか書きなさい。例えば、6兆円台で推移している場合、答えは6。

(問題4) 6点

下記の記述について、【 】に当てはまる最も適切な語句を書きなさい。

平成25(2013)年の畜産産出額は326億円で、農業産出額全体の19%を占め、米に次ぐ基幹作目となっている。畜種別の畜産産出額は、【A】が最も多く、次いで【B】、肉用牛の順となっている。

(問題5) 6点

下記の記述について、【 】に当てはまる最も適切な語句を書きなさい。

本県の製造業は、戦前は【A】と食品製造業が主であったが、昭和30年代以降、企業誘致活動によって【B】や電気機械3業種(電気機械、情報通信機械、電子部品・デバイス・電子回路)の工場が増加した。

(問題6) 4点

県内を通る高速道路(高規格幹線道路)の路線名(または営業名)を2つ書きなさい。

(問題7) 4点

平成 20(2008)年以降、本県の貿易に大きな影響を及ぼした出来事を 2つ書きなさい。

(問題8) 4点

本県の鉱山の歴史に関する記述の中で、誤っている箇所を見つけ、その 誤りの語句と正しい語句の両方を書きなさい。

秋田県は鉱物資源に恵まれ、すでに秋田藩の治世には院内金山や尾去沢鉱山など、わが国を代表する鉱山が開発され盛況を見せた。

(問題9) 4点

「米」に関する記述の中で、誤っている箇所を見つけ、その 誤りの語句と正しい語句の両方を書きなさい。

米どころ秋田で栽培されているのはほとんどが陸稲である。

(問題10) 10点

新たなエネルギー資源として注目され、米国などで大規模な開発が進められている新型原油「シェールオイル」。平成24(2012)年10月、秋田県内の鮎川油ガス田において、石油・天然ガス資源開発大手の石油資源開発(株)が行った実証試験で、地下約1800mの岩盤からその試験採取に国内で初めて成功した。

このシェールオイルについて、次の3つのキーワードを必ず使用し、150～200字程度の文章で説明しなさい。

「頁岩(けつがん)」「非在来型資源」「環境問題」